



29年1月号

検査室だより

明けましておめでとうございます。新しい年の始まりです。何度迎えてもお正月はいいものです。何かいいことが起こりそうな、嬉しいような楽しいような心おどる日です。そんな日が一日でも多くありますように。今年も一緒に頑張っていきましょう。

冬と言えば避けては通れないのが「ノロウイルス」。検査室だよりで何回も取り上げてきた内容ですが今一度お目通しください。

昨年の12月以降大流行の「ノロ」。秋田県では学校給食が中止になり、宮城県では水揚げされた牡蠣からノロウイルスが検出され出荷停止になりました。年末恒例の餅つきもノロウイルスによる集団食中毒発生の恐れがあるとして各地で中止になったようです。更に、あろうことが今までとは違う「型」のノロウイルスの出現です。敵もどんどん進化しています。恐るべし！「ノロウイルス」

しかーし！「型」が同じだろうが、違っていようがやることは一緒です。まずは手洗い。外から帰った時、ご飯を食べる前、調理の前・・・指の間や爪の中までしっかり手を洗いましょう。そして加熱。食品に火を通すときは中までじっくり、しっかりが基本です。85度以上で1分加熱すればノロウイルスは死滅すると言われています。最後は消毒。「ノロ」に効果があると言われているのは次亜塩素酸ソーダです。家庭にある漂白剤ですね。（代表的なものはハスターです）調理器具などはこまめに消毒するといいでしょう。また、ノロウイルスは乾燥にも強いのでドアノブやカーテンにも付着しています。薄めた次亜塩素酸ソーダで拭いてください。また、厚生労働省によると今までは効果がないと言われていた消毒用アルコールにも多少効果があることがわかりました。それぞれをうまく組み合わせながらしっかり消毒してください。



必要以上に「ノロ」を恐れることはありませんが、手洗いや消毒をしっかりして新しい年の始めを元気に過ごしてください。

おかげさまで検査室だよりも6回目の新年を迎えることができました。これからも紙面を通して、皆様に情報を発信していけたらと思います。ご意見等ございましたらお寄せください。本年もよろしくお願ひいたします。

公衆保健協会 検査室

